

「地球温暖化防止」のための自由研究 **お父さんお母さんと一緒に**

ゼロエネルギーハウスを作ろう！

地球温暖化って何だろう？ 光熱費が要らない家なんて作れるのかな～
工作にチャレンジし、さらに自由研究で充実させよう！！



開催日 : 第1回(住居型ハウス) 8月5日(日) 13:00~16:30

第2回(お店型ハウス) 8月19日(日) 13:00~16:30

作品発表会(上の参加者対象) 8月25日(土) 14:00~16:30

会場 : 練馬区光が丘区民センター内「光が丘区民ホール」5階 美術工芸室

参加費 : 500円(当日現金払い)

対象学年 : 小学4年生~中学生まで 子ども・保護者2人1組で各回12組募集

申込期間 : 7月1日(日)~7月29日(日)(第2回は8月12日(日)まで) 先着順

詳しくは研究会のホームページ (<http://www.se3-jp.org>) を見てね

主催・指導 : 持続可能エネルギー環境教育研究会 (SEEEES)

協賛 : 東京都練馬区教育委員会

—なお、この工作教室は、国の助成金「子ども夢基金」の助成を受けています—

ゼロエネルギーソーラーハウス親子科学工作教室

参加者募集

主催・指導：持続可能エネルギー環境教育研究会（SEES）

協賛：東京都練馬区教育委員会 助成：「子ども夢基金助成活動」

最近の気候はおかしいと思いませんか？これらの原因は地球温暖化のせいと考えられています。これからは地球温暖化防止に対し一層取り込まなければならない時代を迎えています。火力発電所は温暖化物質である多くの二酸化炭素(CO2)を排出します。これに対して、CO2を排出しない再生可能(自然)エネルギーが注目されています。また、この自然エネルギーの中でも太陽光発電により、地域の生活の場におけるエネルギーの地産地消が可能となることも期待されています。

この工作教室は、地産地消の原点としての個別の家や店を対象に、段ボール型紙、ソーラーセル、蓄電器、電子回路基板等によりゼロエネルギーハウスの模型を作り、省エネ、創エネ、畜エネの連携で、光熱費をゼロにする可能性があることを親子で話し合い、エネルギー(光、熱、動力など)の重要性を知ることを目的としています。

今年は、従来の住居型に加え、地域に必要なお店型を追加しました。この工作をベースとして地球温暖化防止について考たり、家やお店の塗装や備品の追加、家電製品の働きの調査など、いろいろな自由研究に発展させることが出来ます。

募集案内

以下の募集要項をご覧の上、ご応募ください。

- 開催日時:第1回(住居型ハウス) 8月 5日(日) 13:00~16:30
第2回(お店型ハウス) 8月19日(日) 13:00~16:30
作品発表会 8月 25日(土) 14:00~16:30 (参加者対象、原則参加した子ども全員参加)

発表会とは:工作教室で作った作品を自由研究としてまとめて発表します。参加者は参加賞として、作ったハウスの電気の発電量・消費量が見える簡易電力計がもらえます。さらに審査の結果優秀な作品3作品には、住居型またはお店型の(ソーラなし)エコハウスが与えられます。工作教室に参加した子どもさんは発表会に参加して、自分の作った作品をぜひ皆さんに見せてください。

- 開催場所:東京都練馬区光が丘区民センター内「光が丘区民ホール」(都営大江戸線「光が丘」駅直結) 5階美術工芸室
- 募集人員:各12組(子ども1名、保護者(20歳以上の大人)1名を1組)計24組。(発表会は保護者が変わっても構いません)
- 応募期間:7月1日(日)~7月29日(日)(第2回は8月12日(日)まで) 先着順
応募状況は応募期間中毎日ホームページ(<http://www.se3-jp.org>)に掲載するので確認してください。
- 応募資格:小学4年生~中学生まで。ただし、同じ子どもが2回申し込むことは原則としてできません。
- 応募要領:以下の事項を記載の上、メールで申し込んでください。
記載事項:開催回数(1回目、または2回目)別、子どもの氏名、学年、学校名、保護者の氏名、住所、メールアドレス、電話番号
個人情報扱い:応募でいただいた個人情報は本イベントおよび研究会関連イベントにのみに使わせていただきます。
工作風景、集合写真は研究会ホームページ等で公開します。発表作品は許可を得て氏名を入れて公開される場合があります。
- 参加費:500円(当日現金支払い)。作り上げたゼロエネルギーハウス(2000円相当)をお持ち帰りいただけます。
- 工作内容:段ボール型紙の切り出しおよび組み立て、回路が組み込まれた基板の取り付け、LEDのコードの取り付け、および動作実験。
- 進め方:現役や退職した学校の先生や会社で活躍した方々が、お話や指導を行います。指導には大学生も加わります。親子が協力して、また、みんなで話し合いながら、無理なく楽しく工作教室を進めます。
- 持参用具:カッターナイフ(大)、筆記用具、定規(10cm以上)、作品持ち帰り用袋(作品:22x16x16立方cm)

その他については、持続可能エネルギー環境教育研究会(SEES)ホームページ(<http://www.se3-jp.org>)をご覧ください。

問い合わせ:SEES事務局 se3office.jp@gmail.com